

特殊詐欺発生状況（※SNS型投資・ロマンス詐欺は含まれません）

1月中	件数	金額
R7年	13	約3,410万円
R6年	4	約800万円
増減	+9	約+2,600万円

手口別件数	件数	金額
オレオレ詐欺	4	約1,190万円
預貯金詐欺	1	約50万円
架空料金請求詐欺	5	約850万円
還付金詐欺	1	約20万円
融資保証金詐欺	1	約1,220万円
キャッシュカード詐欺盗	1	約70万円

※金額欄は端数を四捨五入しており、金額の増減と一致しない場合があります。

SNS型投資・ロマンス詐欺発生状況（※特殊詐欺には含まれません）

1月中	件数	金額
R7年	13	約8,400万円
R6年	9	約9,320万円
増減	+4	約-920万円

手口別件数	件数	金額
SNS型投資詐欺	6	約4,910万円
SNS型ロマンス詐欺	7	約3,490万円

※当面の間、特殊詐欺に類似するSNS型投資・ロマンス詐欺の件数・金額を掲載します。

1月中の主な手口（警察官をかたるキャッシュカード詐欺盗・預貯金詐欺）

キャッシュカード詐欺盗・預貯金詐欺の手口一例

被害者の自宅固定電話に警察官を名乗る者から電話があり、「郵便局員が不正行為をしたので捜査している。あなたのキャッシュカードも捜査の対象となるのでこれから警察官が伺います。」などと言われ、電話の途中で自宅のインターホンが鳴り、外に出ると男が立っていた。立っていた男は警察官を名乗り、「捜査の関係で家の中に入れてくれ。キャッシュカードを持ってきてほしい。」と言ったことから被害者が男を警察官と信じてキャッシュカードを用意して手渡すと、男は受け取ったキャッシュカードを用意していた封筒に入れ、電話口に戻るよう指示したので被害者は男の言うとおりに一旦電話口に戻った。被害者が再度玄関に戻ると、玄関で待っていた男から封筒を渡され、「封をして保管しておくこと。」と言われ、男の指示どおり封筒に封をした。そして、被害者が電話口に戻ると、今度は「通帳を警察官に預けて欲しい。」と言われたため、再び玄関にいた男に通帳を手渡した。その後、キャッシュカードが入っていると思っていた封印をした封筒を開けてみると、封筒がすり替えられて中にはトランプが入っており、被害に遭っていることに気がついた。

未然防止紹介

1月中、美作巨勢郵便局では、SNSで知り合った相手に投資を勧められ、窓口で指定された口座に振り込みをしようとした来店客に局員が振込理由を聞いて詐欺と見破り、SNS型投資詐欺を未然に防止することができました。豊永郵便局では、来店客に来店理由を確認したところ、「市役所から「還付金がある。」と電話を受けて来た。」と話したことから局員が詐欺と見破り、還付金詐欺を未然に防止することができました。このほかにも、金融機関やコンビニエンスストアなどで合計16件の特殊詐欺被害、SNS型投資・ロマンス詐欺被害を未然に防止することができました。

ココに「技あり」!

県内では、SNS型投資・ロマンス詐欺被害が急増する中、美作巨勢郵便局では来店客の振込理由をしっかりと確認していただき、被害を未然に防止することができました。また、豊永郵便局では手口を知っていたからこそ話を聞いて被害を未然に防止することができたもので、いずれも好事例と言えます。